

建設生産プロセス改善のための IoT オープンプラットフォーム LANDLOG の取り組み

関川 祐市 (Sekikawa, Yuuichi)

株式会社 LANDLOG 副社長

【要旨】

LANDLOG はオープンプラットフォームとして価値のあるデータ活用を提供しています。これまでのように IoT 機器から入手したデータ単体ではなく、それらを組み合わせ、意味のある「コト」として可視化できるデータ生成の基盤を提供しています。

近年、ICT 建機を中心として、多くの「モノ」のデータは取得可能となってきています。しかし建設生産プロセスを変革するためには、実際にどういった作業を行ったのか、結果、地形がどのように変化したのか、こういった「コト化」されたデータが必要となります。LANDLOG は、IoT パートナーと協業し、「モノ」データを取得、独自技術の活用により「コト化」したデータへ変換します。

これらの「コト化」データの活用は、大きな可能性を秘めていると考えています。

価値のある「コト化」データを多くのアプリケーションプロバイダーにご利用いただくことで、建設プロセスを変革する様々なソリューションが生まれ、安全で生産性の高い未来の現場の実現を加速させていきます。